

平成24年度

# 政務活動費の収支報告

本市では、平成24年度から「江田島市議会議員の政務活動費の交付に関する条例」により、議員の調査研究に資するために必要な経費として、議員1人当たり月額15,000円を会派（所属議員が1人の場合を含む。）に対して交付しています。

## 平成24年度 政務活動費の収支状況

(議員数 20人)

会派名	交付決定額	支出科目									合計	返還額
		研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	人件費	事務所費	その他経費		
江友会	1,440,000	148,420	522,340								670,760	769,240
進政会	720,000	16,160	240,268		3,990						260,418	459,582
市民クラブ	585,000	2,000									2,000	583,000
山本 一也	180,000										0	180,000
沖元 大洋	180,000	30,940	33,220					57,000			121,160	58,840
片平 司	180,000	94,230			41,730						135,960	44,040
大石 秀昭	180,000	30,360	78,350								108,710	71,290
花野 伸二*	30,000										0	30,000
合計	3,495,000	322,110	874,178		45,720			57,000	0	1,299,008	2,195,992	

会派所属議員		
江友会 (こうゆうかい)	8人	上田 正、山根啓志、住岡淳一、林 久光、山本秀男、吉野伸康、上松英邦、浜先秀二
進政会 (しんせいかい)	4人	扇谷照義、浜西金満、登地靖徳、野崎剛睦
市民クラブ	4人	胡子雅信、山木信勝、新家勇二、花野伸二 (*花野議員は、H24.12.14 から市民クラブに所属)

※ 支出については、公共交通機関利用分を除き、支出を証明する領収書等が添付されています。

### 【支出科目】

- 1 研修研究費**  
研究会若しくは研修会を開催するために必要な経費又は他の団体の開催する研究会若しくは研修会に参加するために要する経費
- 2 調査旅費**  
調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費
- 3 資料作成費**  
調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
- 4 資料購入費**  
調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 5 広報費**  
調査研究活動、議会活動若しくは市の政策について住民に報告又はPRするために要する経費
- 6 広聴費**  
住民からの市政に対する要望又は意見を吸収するための会議等に要する経費
- 7 人件費**  
調査研究活動を補助する職員を雇用する経費
- 8 事務所費**  
調査研究活動のために必要な事務所の設置又は管理に要する経費
- 9 その他の経費**  
上記以外の経費で会派が行う調査研究活動に必要な経費



**片平** 安倍首相は「成長戦略の中核」は女性活躍だと明言しています。人材育成、人材活用、人材移動こそが、潜在成長率を高めるための王道であるとし、女性活躍の環境整備の具体策が報じられています。女性が働きやすい環境を実現し、少子化対策と両立させなくてはなりません。病児保育は重要な環境整備であり、少子高齢化に伴う労働力人口の減少に歯止めをかける事にもなり、本市の税収入増にもなります。

病児保育を求めます。

**市長** 女性が働き続けるための必要な施策の1つと認識しています。病児保育だけでなく子育て世

**片平** インフルエンザ、水疱瘡、麻疹等熱が下がって元気になっても保育園には行けません。すぐに有給休暇はなくなり、さらに2〜3人子供がいると長期の休みを取る事になります。責任のある仕事が出来ず離職につながります。ニーズは十分ある。

厚労省の「乳幼児健康支援一時預かり事業」活用を検討したか。

**福祉保健部長** 検討したことはありますが、小児



代を対象にした「子供・子育て支援に関するニーズ調査」を実施し、子育てと仕事を両立するための必要なサービスを拡充したいと思っています。

科との連携、専用スペース、看護師等で実現にいたっています。

**片平** 医療機関併設型、保育園併設型、単独型な

どがあり、いろんな方法で実施できます。最低でも4割の園児が罹患しているデータをもっているのだから、責任ある対策を求めます。

答 ニーズ調査をし、必要としているサービスを拡充する

片平 司 議員

## 病児(病後)保育は

## 永年勤続議員表彰

全国市議会議長会第89回定期総会において、次の議員が表彰されました。

議員10年以上

登地 靖徳 議員

第132回中国市議会議長会定期総会において、次の議員が表彰されました。

議員20年以上

扇谷 照義 議員

